

情報公開文書

研究課題名	小児死亡事例に関する登録・検証システムの確立に向けた実現可能性の検証に関する全国版後方視的調査
研究体制	<input type="checkbox"/> 長野赤十字病院が責任研究機関となる <input checked="" type="checkbox"/> 他施設が責任研究機関となる共同研究 (責任研究機関： 前橋赤十字病院 小児科)
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>小児科</u> 氏名 <u>溝口 史剛</u> 当 院 所属 <u>小児科</u> 氏名 <u>天野 芳郎</u>
研究期間	(西暦) 2018年7月 ~ 2019年3月
研究の概要	(研究の意義・目的) 諸外国では小児が亡くなった際に、その詳細の検討を多機関で行い、同様の死亡が新たに発生することを予防するための知見を蓄積する制度(チャイルド・デス・レビュー【CDR】)が整っています。本研究は、本邦でそのような制度を整備していくため、2012年に日本小児学会で行った地域限定のパイロット研究の方法論を改良して、広く全国規模で情報収集を行い、その有効性を検証し、本邦で CDR が社会実装が可能であるかを検証することを目的としています。
試料・情報	(試料・情報の項目) 性別、年齢、生活歴、家族歴、出生歴、既往歴、死亡に至った傷病名、現病歴、救急搬送にまつわる状況、蘇生を含む治療内容、各種検査結果、剖検結果などの各種医療情報。養育と死亡の因果関係、死亡が予防できた可能性とそのための方策
研究対象者	2014年1月から2016年12月の間で当院で亡くなった18歳未満のお子さん ※当研究に情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。
個人情報の保護	収集したデータは、誰のデータか分からなくした(匿名化といいます)上で使用いたします。国が定めた倫理指針(「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」)に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。
お問い合わせ先	〒380-8582 長野県長野市若里五丁目22番1号 長野赤十字病院 所属 <u>小児科</u> 氏名 <u>天野 芳郎</u> TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439